



平成22年10月28日

各位

上場会社名 住友大阪セメント株式会社
 代表者 取締役社長 渡邊 穰
 (コード番号 5232)
 問合せ先責任者 執行役員総務部長 齋藤 昭
 (TEL 03-5211-4505)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	88,000	300	△300	△900	△2.16
今回発表予想(B)	95,000	1,850	1,400	△650	△1.56
増減額(B-A)	7,000	1,550	1,700	250	
増減率(%)	8.0	516.7	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	95,677	594	△220	△363	△0.87

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,000	0	△500	△900	△2.16
今回発表予想(B)	63,000	1,300	870	△900	△2.16
増減額(B-A)	5,000	1,300	1,370	0	
増減率(%)	8.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	65,342	307	△524	△347	△0.83

修正の理由

当第2四半期の売上高は、セメントやセメント系固化材、鉱産品事業の石灰石、新材料事業の電子材料などの販売が、想定に比べ、好調に推移していることから、連結、個別とも当初予想を上回る見通しとなりました。
 また、営業利益と経常利益につきましては、売上高の増加に加え、セメント事業におけるコスト削減の進展などにより、連結、個別とも当初予想に比べ、増益となる見通しです。
 なお、通期の連結及び個別業績予想につきましては、先行きの需要動向等を精査し、第2四半期決算発表時(平成22年11月5日予定)にお知らせいたします。

以上